

やまぐち森林づくり推進協議会

第1回会議資料

平成27年7月14日

山口県農林水産部 森林企画課・森林整備課

目 次

◆ 平成 26 年度事業実績

- 1 概要 p. 1
- 2 事業実績 p. 5

◆ 平成 27 年度事業計画

- 1 概要 p. 15
- 2 森林活力再生事業 p. 16
- 3 地域が育む豊かな森林づくり推進事業 p. 18
- 4 地域森林づくり活動強化対策事業 p. 22
- 5 県民参加の森林づくり推進事業 p. 24

平成 26 年度事業実績

1 概要

(1) 事業実績総括表

平成 26 年度については、やまぐち森林づくり県民税の税収額を 4 億 1 百万円と見込み、平成 24 年度剰余金 (5,949 千円) を加えた 4 億 694 万 9 千円を事業費として、公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業などの県民税関連事業を実施しました。

各種事業の実績は次表のとおりであり、事業費については 13,033,793 円の剰余となりました。

(事業費の単位：円)

区 分		平成 26 年度事業		備考
		計 画	決算見込(注)	
健全で多様な森林づくりの推進 (ハード事業)				
公益森林整備事業	整備面積	545 ^{ヘク} _{タール}	531.95 ^{ヘク} _{タール}	
	事業費	325,198,000	307,488,828	
竹繁茂防止緊急対策事業	整備面積	- ^{ヘク} _{タール}	- ^{ヘク} _{タール}	
	再生竹除去面積	480.72 ^{ヘク} _{タール}	480.72 ^{ヘク} _{タール}	
	事業費	63,574,000	69,341,840	
魚つき保安林等海岸林整備事業	整備面積	1 ^{ヘク} _{タール}	1.00 ^{ヘク} _{タール}	
	事業費	2,500,000	2,488,725	
豊かな森林づくり推進事業	事業費	9,677,000	9,047,773	
県民との協働による森林づくりの推進 (ソフト事業)				
森林づくり活動支援事業	団体数	10 団体	10 団体	
	事業費	5,000,000	5,000,000	
県民との協働による百年の森づくり推進事業	事業費	1,000,000	548,041	
事業費計		406,949,000	393,915,207	(剰余金) 13,033,793

(注) 11 月県議会で承認されて正式な決算額となるため、現時点では決算見込額となります。

(2) 平成 26 年度までの 5 年間の事業実績

平成 26 年度までの 5 年間の公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業など各種事業の実績は、次表のとおりです。

(事業費の単位：千円)

区分		平成 22 年度 ～ 平成 25 年度	平成 26 年度	5 年間の 事業実績	5 年間の 整備目標
健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）					
公益森林整備事業	整備面積	1,456.62 ^{ヘク} _{ター}	531.95 ^{ヘク} _{ター}	1,988.57 ^{ヘク} _{ター}	2,000 ^{ヘク} _{ター}
	事業費	744,841	307,489	1,052,329	
竹繁茂防止緊急 対策事業	整備面積	625.69 ^{ヘク} _{ター}	— ^{ヘク} _{ター}	625.69 ^{ヘク} _{ター}	600 ^{ヘク} _{ター}
	再生竹除去面積	1,249.27 ^{ヘク} _{ター}	480.72 ^{ヘク} _{ター}	1,729.99 ^{ヘク} _{ター}	
	事業費	764,388	69,342	833,730	
魚つき保安林等 海岸林整備事業	整備面積	4.21 ^{ヘク} _{ター}	1.00 ^{ヘク} _{ター}	5.21 ^{ヘク} _{ター}	5 ^{ヘク} _{ター}
	事業費	9,967	2,489	12,456	
豊かな森林づくり 推進事業	事業費	55,313	9,048	64,361	—
県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）					
森林づくり活動 支援事業	団体数	48 団体	10 団体	58 団体	—
	事業費	22,156	5,000	27,156	
県民との協働に よる百年の森づ くり推進事業	事業費	10,201	548	10,749	—
事業費計		1,606,866	393,915	2,000,781	

(注) 四捨五入により内訳と合計が一致しない場合があります。

(3) 税収実績等

平成 26 年度の税収実績は 403,310,263 円で、当初予算額を 2,310,263 円上回りました。また、平成 24 年度剰余金を加えた事業費充当額も当初見込額を 2,309,985 円上回りました。

区 分	当初予算額 (①)	決算見込額 (②) (注)	増減額 (②-①)
(1) 税収額	401,000,000 円	403,310,263 円	2,310,263 円
(2) 平成 24 年度剰余金	5,949,000 円	5,948,722 円	-278 円
(3)=(1)+(2) 事業費充当額	406,949,000 円	409,258,985 円	2,309,985 円

(注) 11 月県議会で承認されて正式な決算額となるため、現時点では決算見込額となります。

(4) 剰余金について

平成 26 年度は、税収増加分に事業費の剰余金を加えた 15,343,778 円の剰余金が生じました。

税収増加額等 (①)	事業費剰余額 (②)	剰余金 (①+②)
2,309,985 円	13,033,793 円	15,343,778 円

【参考】第1期及び第2期の事業実績

第1期（平成17～21年度）と第2期（平成22～26年度）の事業実績は、次表のとおりです。

（上段：事業費、中段：事業量、下段：（目標量））

区分	第1期 [H17～H21]	第2期 [H22～H26]	計
健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）			
公益森林整備事業	1,262百万円 2,516ha (2,500ha)	1,052百万円 1,989ha (2,000ha)	2,314百万円 4,505ha (4,500ha)
竹繁茂防止緊急対策事業	450百万円 438ha (300ha)	834百万円 626ha (600ha)	1,284百万円 1,064ha (900ha)
やすらぎの森整備事業	150百万円 15箇所 (15箇所)		150百万円 15箇所 (15箇所)
魚つき保安林等海岸林整備事業	25百万円 10ha (10ha)	12百万円 5ha (5ha)	37百万円 15ha (15ha)
豊かな森林づくり推進事業		64百万円	64百万円
県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）			
森林づくり活動支援事業		27百万円 58団体	27百万円 58団体
県民との協働による百年の森づくり推進事業	27百万円	11百万円	38百万円
事業費計	1,914百万円	2,001百万円	3,914百万円

（注）四捨五入により内訳と合計が一致しない場合があります。

2 事業実績

(1) 健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）

公益森林整備事業、竹繁茂防止緊急対策事業など荒廃森林の再生のために実施するハード4事業については、下記のとおり実施しました。

① 公益森林整備事業

本事業については、17市町594箇所を実施し、531.95ヘクタールの整備を行いました。

区分	計画	実績	摘要
整備面積	545.00ヘクタール	531.95ヘクタール	
事業費	325,198,000円	307,488,828円	

実施例

【概要】

場所	美祢市西厚保
面積	2.24ヘクタール
施行内容	スギ・ヒノキ49年生の強度間伐、林内の整理

(位置図)



(施行前)



(施行後)



② 竹繁茂防止緊急対策事業

平成 23 年度から平成 25 年度に竹の全伐を行った箇所（15 市町 207 箇所；480.72 ㍍）について再生竹の除去を行いました。

区 分	計 画	実 績	摘 要
整備面積	— ㍍	— ㍍	
再生竹除去	480.72 ㍍	480.72 ㍍	
事業費	63,574,000 円	69,341,840 円	

実施例

【概要】

場所	周南市小畑
面積	7.04 ㍍
施行内容	再生竹の除去

(位置図)



(施行前)



(施行後)



③ 魚つき保安林等海岸林整備事業

松くい虫や台風などの被害により荒廃した海岸林について、1市1箇所を実施し、計画どおりの1.00ヘクタールの整備を行いました。

区分	計画	実績	摘要
整備面積	1.00ヘクタール	1.00ヘクタール	
事業費	2,500,000円	2,488,725円	

実施例

【概要】

場所	長門市仙崎
面積	1.00ヘクタール
施行内容	抵抗性クロマツ及びヤマザクラの植栽

(位置図)



(施行前)



(施行後)



④ 豊かな森林づくり推進事業

ア 公益森林整備事業地のフォローアップ事業

下層植生の早期回復を図るため、下関市で0.18㍏の植栽を行いました。

整備面積	事業費	摘要
0.18㍏	1,146,960円	アラカシ、ヒサカキの植栽

イ 地域特性を考慮した本県の独自課題へ対応するモデル事業

(7) 荒廃したアカマツ林の再生対策(防府市)

アカマツ林を再生させるため、平成22年度から24年度にかけて植栽した箇所(6.00㍏)の下刈りを実施しました。

整備面積	事業費	摘要
6.00㍏	378,000円	H22~24植栽地の下刈り

(4) 繁茂拡大を抑制する竹林整備(宇部市)

過密化し荒廃した竹林の抜き伐りを実施し、継続的に管理可能な竹林へと誘導しました。

整備面積	事業費	摘要
1.00㍏	2,000,000円	過密化により荒廃した竹林の抜き伐り

(7) 観光力の向上に向けた修景伐採等の森林整備(周南市)

大津島において、竹林が繁茂して景観や観光客の利便性を低下させている繁茂竹林等の伐採を実施しました。

整備面積	事業費	摘要
1.00㍏	4,082,400円	観光地周辺の竹・雑木の伐採

(1) 松くい虫被害跡地での森林環境学習に向けた森林整備(長門市)

マツクイムシ被害の枯損木等を整理するとともに、地元小学生による植樹活動を実施しました。

整備面積	事業費	摘要
0.30㍏	1,293,545円	枯損木の伐採、抵抗性マツ等の植栽

実施例 1

繁茂拡大を抑制する竹林整備
【概要】

場所	宇部市小野
面積	0.46 ㊦ タール
施行内容	過密化し荒廃した竹林の抜き伐り

(位置図)



過密化し荒廃した竹林



抜き伐り後の状況

実施例 2

観光力の向上に向けた修景伐採等の森林整備
【概要】

場所	周南市大津島
面積	0.10 ㊦ タール
施行内容	大津山砲台跡周辺に繁茂した竹・雑木の伐採・整理

(位置図)



竹や雑木が繁茂し、景観が悪化



伐採・整理後の状況

松くい虫被害跡地での森林環境学習に向けた森林整備

【概要】

(位置図)

場所	長門市西深川
面積	0.30 ㊦
施行内容	枯損したアカマツの伐採、抵抗性マツ等の植栽



松くい虫の被害を受けた松林



小学生による植栽状況

(2) 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）

ボランティア団体等の自主的な森林づくり活動を支援するとともに、税制度の導入目的や具体的な税の使途などについて県民の理解促進を図るため、各種の周知活動に取り組みました。

① 森林づくり活動支援事業

県民の森林づくり活動への参画を促進し、森林づくりへの理解をさらに高めるため、ボランティア団体等が地域のニーズに応じて取り組む自主的な森林づくり活動などの提案を公募し、審査の結果、10団体について森林づくり活動の支援を行いました。

支援内容は、チェーンソーや刈払機、鋸、鉋など森林整備活動を行うための資機材や植樹活動を行うための苗木等の資材の購入、地域住民や都市住民に森林づくりへの参加を促す交流会等の活動に対する支援です。

区 分	計 画	実 績	摘 要
支援団体	10 団体	10 団体	
事業費	5,000,000 円	5,000,000 円	

区 分	団 体 名	主な活動内容
岩国市	ひむろ里山倶楽部	森林整備（下刈、除伐）、サクラ等の植栽
岩国市	岸根自治会	森林整備（下刈、除伐）、サクラの植栽
周南市	大津島観光協会	森林整備（除伐）、竹林整備
周南市	遊友絆の森	森林整備（除伐）、竹林整備、クヌギの植栽
山口市	長門峡観光協会	森林整備（下刈）、竹林整備、カエデ等の植栽
山口市	栄山公園を守る会	森林整備（除伐）、竹林整備

宇部市	岩鼻公園を良くする会	森林整備（除伐）、竹林整備、サクラ等の植栽
宇部市	やきむすびの会	森林整備（下刈、除伐）
下関市	クスの森炭楽会	森林整備（除間伐）、竹林整備
長門市	クラブネッツ大畑	森林整備（下刈、除伐）、竹林整備

実施例

【ひむろ里山倶楽部】
（岩国市）



【岸根自治会】
（岩国市）



【大津島観光協会】
（周南市）



【遊友絆の森】
（周南市）



【長門峡観光協会】
(山口市)



【栄山公園を守る会】
(山口市)



【岩鼻公園を良くする会】
(宇部市)



【やきむすびの会】
(宇部市)



【クスの森炭楽会】
(下関市)



【クラブネット大畑】
(長門市)



② 県民との協働による百年の森づくり推進事業

税制度の導入目的や具体的な税の使途などについて県民の理解促進を図るため、地域行事への参加や県民税関連事業地を活用したイベントの開催など各種の周知活動を行いました。

なお、平成 26 年 6 月に行われた「県政世論調査」の結果では、森林づくり県民税の周知率は 37.6 ٪となっています（調査対象；県内に在住する 20 歳以上の男女 3,000 人；有効回収数；1,675 人、回収率；55.8 ٪）。

実施例

○地域行事への参加による周知活動



【美秋木材まつり（美祢市）】



【長府企業フェスタ（下関市）】

○県民税関連事業地を活用した周知活動



【光市で開催したタケノコ採り】



【山口市で開催したタケノコ採り】

平成 27 年度事業計画

1 概要

やまぐち森林づくり県民税関連事業の平成 27 年度事業については、5 年間の整備目標や各市町からの要望等を踏まえ、次表のとおり実施することとしたい。

区 分	平成 27 年度事業計画			平成 27 年度 予算額 (千円)	5 年間の 整備目標
	整備 計画量	要望量	整備量 (案)		
森林活力再生事業（ハード対策）					
森林機能回復 事業	400 ㇇ ター	400 ㇇ ター	400 ㇇ ター	317,876	2,000 ㇇ ター
繁茂竹林整備 事業	70 ㇇ ター (415) ㇇ ター	70 ㇇ ター (415) ㇇ ター	70 ㇇ ター (415) ㇇ ター		350 ㇇ ター
地域が育む豊かな森林づくり推進事業（ハード対策）					
中山間地域 対策	—	7 市町	7 市町	80,000	—
地域課題対策	—	14 市町	14 市町		
地域森林づくり活動強化対策事業（ソフト対策）					
森林環境ボラ ンティアリー ダー養成事業	森林作業技術、安全対策に関する研修会や情報交換会を開催			1,000	—
森林環境活動 サポート事業	—	2 市 9 団体	2 市 8 団体	7,000	
県民参加の森林 づくり推進事業 (ソフト対策)	地域イベントや事業実施地、テレビ、新聞等を活用した周知活動を実施			2,000	—
計				407,876	

(注) 繁茂竹林整備事業の () 内数値は再生竹除去面積である。

2 森林活力再生事業（ハード対策）

森林機能回復事業、繁茂竹林整備事業については、次のとおり実施することとしたい。

(1) 森林機能回復事業

荒廃した人工林を対象に本数率 40%以上を伐採し、森林の持つ多面的機能の回復を図る本事業について、次のとおり実施したい。

①市町からの要望量調査の結果

各市町から、①地域事情、②事業の緊急性、③事業実施の可能性等を踏まえて要望量の調査を実施したところ、次表のとおり整備計画量と同程度の結果であることから、平成 27 年度の整備量を 400 ㍉とし、整備量(案)を策定。

計画量 a	要望量 b	対比 (b/a)
400 ㍉	400 ㍉	100 ぺー

(2) 繁茂竹林整備事業

繁茂竹林の伐採及び再生竹の除去等により、自然林への誘導を図る本事業については、次のとおり実施したい。

①市町からの要望量調査の結果

各市町から、①地域事情、②事業の緊急性、③事業実施の可能性等を踏まえて要望量の調査を実施したところ、次表のとおり整備計画量と同程度の結果であることから、平成 27 年度の整備量を 70 ㍉とし、整備量(案)を策定。

計画量 a	要望量 b	対比 (b/a)
70 ㍉	70 ㍉	100 ぺー

市町別整備量（案）

（単位：千円）

圏域	市町名	森林機能回復事業	繁茂竹林整備事業
岩国	岩国市	109.20	4.90
	和木町	0.50	0.50
	小計	109.70	5.40
柳井	柳井市	2.80	1.50
	周防大島町	2.40	0.70
	上関町	0.20	0.50
	平生町	0.80	0.70
	小計	6.20	3.40
周南	周南市	71.60	10.60
	下松市	4.70	1.50
	光市	3.00	2.60
	田布施町	1.20	1.30
	小計	80.50	16.00
山口 防府	山口市	50.90	4.80
	防府市	2.50	1.40
	小計	53.40	6.20
宇部 小野田	宇部市	8.30	3.00
	山陽小野田市	4.30	1.00
	美祢市	43.60	7.50
	小計	56.20	11.50
下関	下関市	24.40	9.30
	小計	24.40	9.30
長門	長門市	13.80	6.80
	小計	13.80	6.80
萩	萩市	50.00	10.30
	阿武町	5.80	1.10
	小計	55.80	11.40
計		400.00	70.00

3 地域が育む豊かな森林づくり推進事業（ハード対策）

中山間地域の振興に向けた里山の整備など、地域の課題を踏まえ市町等が独自に多様できめ細かな森林整備を行う本事業については、次のとおり実施したい。

(1) 事業実施上の基本的な考え方

- ・ 森林の整備に関する費用であること。
- ・ 新たに実施または拡充する施策に要する費用であること。
- ・ 施設の整備や維持管理・修繕を除くこと。
- ・ 事業効果が長期間継続的に発揮されるよう、対象森林を適正に管理することを義務付けるとともに、森林以外への転用等を制限する協定を地元所有者と締結すること。

(2) 市町からの要望調査の結果

要望市町数	要望額合計	要望額の内訳	備考
19 市町	90,380 千円 (80,000 千円)	中山間地域対策：30,720 千円	7 市町
		地域課題対策：59,660 千円	14 市町

(注) 要望額合計欄の()は予算額

(3) 予算配分

中山間地域対策については、重点化枠として予算を優先配分し、予算を上回る額は、地域課題対策で調整。

(4) 市町別の要望内容

① 市町別計画概要（中山間地域対策）

市町	対象集落	計画概要
下関市	堀越、鳴滝集落 (豊北町神田)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農地や県道に隣接する繁茂竹林の伐採 ➢ 鳥獣被害の軽減による農業生産額の拡大 ➢ 県道通行の安全確保
萩市	あけいし 明石集落 (萩市三見)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 傾斜地に点在するびわ園周辺の繁茂竹林の伐採、市道沿いの修景伐採、路網整備等 ➢ サル被害の軽減によるびわ収穫量の拡大 ➢ 景観保全による集落全体のイメージアップ
岩国市	しもうづか 下宇塚集落 (本郷町宇塚)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 山間の狭小な水田周辺の繁茂竹林等を整備 ➢ 鳥獣被害の軽減による水稻作付面積の維持 ➢ 中国自然歩道沿いの景観保全等
	むかいぼら 向原集落 (美和町渋前)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 栗園周辺の荒廃森林や繁茂竹林の整備等 ➢ サル被害の軽減による岸根栗収穫量の増加 ➢ 景観保全による地域のイメージアップ
光市	農事組合法人 いわき さと 石城の里 (大和町三輪)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農地に隣接する繁茂竹林の伐採 ➢ 鳥獣被害の軽減による法人経営を安定化 ➢ 景観保全による観光振興や交流人口の増大
美祢市	農事組合法人 第13営農区 (秋芳町青景)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農地に隣接する繁茂竹林及び雑木林の伐採 ➢ 鳥獣被害の軽減による法人経営を安定化
山陽小野田市	農事組合法人 なごみ さと 和の郷 (山陽町厚狭)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農地に隣接する繁茂竹林の伐採 ➢ 鳥獣被害の軽減による法人経営を安定化 ➢ 伐採した竹材の有効活用
田布施町	かみだん 上段集落 (大波野)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農地に隣接する繁茂竹林の伐採 ➢ 鳥獣被害の軽減による農業生産額の拡大

《対象集落の状況》



びわ園を囲うように繁茂する竹林
明石集落（萩市）



中国自然歩道沿いの繁茂竹林
下宇塚集落（岩国市）



農地の日照条件を悪化させる竹林
(農) 第13営農区（美祢市）

② 市町別計画概要（地域課題対策）

市町名	対象エリア	計画概要
下関市	<small>みさか</small> 深坂自然の森	自然との交流拠点としての利用を促進するため、 広葉樹の抜き伐り・植栽、歩道の補修等 を実施
宇部市	全域	繁茂竹林を継続的に管理可能な竹林へ誘導するため、 抜き伐りや路網整備等 を実施
山口市	山口市徳地森林セラピー基地	森林セラピー基地としての機能強化を図るため、 広葉樹の抜き伐り、路網の補修等 を実施
防府市	野島	野島海水浴場の景観の保全と利用者の利便性向上を図るため、 松くい虫抵抗性マツの植栽等 を実施
	<small>やほず</small> 天神山・矢筈森林公園	市民の憩いの場として活用するため、 修景伐採や歩道の補修、樹名板の設置等 を実施
	大平山	山頂へのアクセス道路からの眺望を改善するため、 繁茂竹林の伐採等 を実施
下松市	笠戸島	瀬戸内海への眺望改善による観光振興を図るため、 繁茂竹林の伐採等 を実施
岩国市	<small>つづ</small> 通津地区	通津川沿いの 荒廃した雑木林の整備 を実施
	全域	市民生活に支障をきたしている 繁茂竹林の伐採等 を実施
長門市	青海島	「青海島千本桜まつり 2016」の開催予定地における 不要木の伐採や地拵え等 を実施
	俵山温泉	俵山温泉へつながる県道沿いにおける 繁茂竹林の伐採や枯損木の除去等 を実施
	一位ヶ岳	俵山温泉と一位ヶ岳を結ぶ登山道「花瀬コース」において 修景伐採等 を実施
柳井市	<small>こといしやま</small> 琴石山	山頂からの眺望を改善するため、 修景伐採や歩道の整備、案内板の設置等 を実施
	<small>よた</small> 余田地区	国指定天然記念物「臥龍梅」周辺の景観を改善するため、 繁茂竹林の伐採等 を実施
周南市	<small>たいかさん</small> 太華山、 <small>えぼしだけ</small> 高瀬峡、 <small>うさぎ</small> 烏帽子岳	山頂からの眺望を改善するため、 修景伐採や案内板の設置等 を実施
周防大島町	<small>だけさん</small> 嵩山、 <small>かのうさん</small> 嘉納山、 <small>げんめいさん</small> 源明山、 <small>もんじゅやま</small> 文珠山	「四境の役」に関連する石碑や遺構等周辺の 修景伐採等 を実施
和木町	<small>せた</small> 瀬田地区	瀬田川沿いの 繁茂竹林を伐採し広葉樹に転換
上関町	<small>むろつ</small> 室津地区	道の駅「上関海峡」周辺の景観保全を図るため、 枯損木の伐採等 を実施

平生町	あかごやま 赤子山	平生町を一望できる山頂周辺の眺望改善を図るため、 修景伐採等 を実施
	おおぼしやま 大星山	山頂へのアクセス道周辺の眺望を改善するため、 繁茂竹林の伐採等 を実施
	全域	町民生活に支障きたしている 繁茂竹林の伐採等 を実施
阿武町	イラオ山	山頂付近の 修景伐採や広葉樹の植栽等 を実施

《対象エリアの状況》



セラピー基地としての機能強化
山口市徳地森林セラピー基地



松くい虫抵抗性マツを植栽
野島海水浴場（防府市）



修景伐採により眺望を改善
琴石山（柳井市）

4 地域森林づくり活動強化対策事業（ソフト対策）

(1) 森林環境ボランティアリーダー養成事業【実施主体；県】

県では、各地で森林ボランティア活動に取り組んでいる団体のリーダーの資質を一層高めるため、森林作業の技術実習をはじめ、機械操作や安全対策、救急対応処置など研修を実施します。

また、こうした森林ボランティア間の連携や情報交換を促進するため、ボランティア団体を対象とした会議も開催します。

(2) 森林環境活動サポート事業【実施主体；市町、森林ボランティア】

「森林環境活動サポート事業」については、これまで実施してきた森林ボランティアによる森林整備活動への支援に加え、子どもたちに対する森林環境、体験交流活動や市町を介しての森林ボランティア活動への支援を新たに追加しました。

4月16日から5月29日までの間、県HPや市町、広報への周知等を通じて、企画書を公募した結果、2市と9団体から応募がありました。

提出された企画書や申請者への個別ヒヤリングを行い、事業の波及性や実現性、効率性、継続性、独自性の5つの項目について、厳正に審査した結果、採択予定団体等（2市8団体；下記のとおり）となりました。

なお、本協議会での意見を踏まえ、県が最終的に決定します。

① 森林整備活動（3団体）

所在地	団体名等	事業内容	補助金額 (千円)
周防大島町	特定非営利活動法人 ふるさと里山救援隊	森林整備活動	500
防府市	海北迫窯・木・竹炭クラブ	森林整備活動	500
下関市	横野町共有財産管理組合	森林整備活動	500
小計			1,500

② 森林環境教育・体験交流（5団体）

所在地	団体名等	事業内容	補助金額 (千円)
柳井市	柳井ふれあい森の会	森林環境教育・体験交流	500
光市	光市林業研究会	森林環境教育・体験交流	500
美祢市	特定非営利活動法人 やまぐち里山ネットワーク	森林環境教育・体験交流	500
美祢市	森の駅クラブ	森林環境教育・体験交流	500
長門市	遊林クラブ	森林環境教育・体験交流	500
小計			2,500

③ 市町への支援（2市）

市町・保管場所		事業内容	補助金額 (千円)
岩国市	本土部及び島嶼部（柱島）	自走式木材粉碎機	2,000
長門市	俵山	自走式木材粉碎機	1,000
小計			3,000

※①森林整備活動支援で応募のあった「大田ふるさと振興会」については、これまでに森林整備の実績がないこと、実施体制が整っていないこと、平成28年以降に活動に必要な作業道開設が計画されていることなどから、本年度は採択しないことにしました。

5 県民参加の森林づくり推進事業（ソフト対策）

税制度の導入目的や具体的な税の用途などについて県民の理解促進を図るため、地域イベントでのパネル展示や県政放送番組、県広報誌、新聞などでの周知を図ります。

周知活動の実施案

1 広報ツールを活用した周知活動の実施

- (1) 県の施設や各種イベント等における周知パネルの展示。
- (2) 県や市町の関係施設等へのリーフレットの配布。
- (3) やまぐち森林づくりレポートの作成・公表。
- (4) 県民税周知のための横断幕の活用。
- (5) 県民税事業を周知するための看板の設置。

2 税関連事業の事業地を活用した周知活動の実施

- (1) 税関連事業地を活用したイベントの開催。
- (2) 事業地で伐採された木材や竹材を各種イベント等で活用。

3 やまぐち森林づくり推進協議会の開催

- (1) 協議会の開催。
- (2) 県のホームページで協議内容等を掲載。

4 その他の広報活動

- (1) 各種イベントに合わせた周知活動。
- (2) 県政出前トークの活用。
- (3) 県政放送等（県広報誌「ふれあい山口」の活用、新聞広告等）や市町、森林組合広報誌などへの掲載。
- (4) プレスリリースなどを積極的に活用し、引き続きパブリシティを通じた周知を促進。
- (5) 県政世論調査による周知度の測定等を行い、周知活動に反映。